

## 不要になった年賀はがきで途上国を支援 富士見中学高等学校、創価大学の有志グループが 国際 NGO プラン・ジャパンのプロジェクトに協力

「書き損じはがき・未使用はがきキャンペーン2016」を実施している国際 NGO プラン・ジャパンの活動を応援するため、富士見中学高等学校（東京都練馬区）、創価大学（東京都八王子市）それぞれの有志グループは、集めた「書き損じはがき」から換金される寄付金でプラン・ジャパンの途上国でのプロジェクトを支援します。

年末年始の年賀状シーズンに、書き間違えたり、未使用のまま手元に残ったはがきを有効活用しようと、学生の有志がプラン・ジャパンのために「書き損じはがき」を収集し始めて8年目を迎えます。2015年は東京都、愛知県、宮城県など6つの中学高等学校、大学などの活動により、7万7000枚以上のはがきが集められ、寄付額は約327万円になりました。

### 富士見中学高等学校の支援プロジェクト

今回、富士見中学高等学校の寄付は、ラオスの「水の確保と衛生改善」プロジェクトに充てられます。給水設備の不足のために、5歳未満の乳幼児の死因の第2位が下痢となっているラオスにおいて、北部ウドムサイ県フン郡での給水設備の改善や、水と衛生に関する意識啓発トレーニングを通して、地域の衛生環境の改善を目指します。



富士見中学高等学校の有志たち

### 創価大学の支援プロジェクト

創価大学の学生有志による寄付は、マラウイの「子どもの栄養改善と食糧確保」プロジェクトに充てられます。マラウイは、人間開発指数（国連開発計画2011）において187カ国中171位と最貧国の一つに数えられており、例年の洪水と干ばつの影響で慢性的な食糧不足に陥っています。プロジェクトでは、南部ムランジェ県において災害による食糧危機と栄養不良に対応するため、災害に強い農業技術と栄養改善をはじめとする支援を行ないます。



創価大学の学生有志たち

お年玉年賀はがきの抽選が終わる1月17日以降は、不要な年賀はがきを途上国支援に活用するチャンスです。富士見中学高等学校と創価大学の有志による取り組みを取り上げていただきたく、掲載のご検討をよろしくお願いいたします。

【はがき受付〆切】 2016年(平成27年)2月1日(月)

【お送りいただくもの】 未投函の書き損じはがき／未使用はがき

【注意事項】 1) 未投函もしくは未使用のはがきを、封筒に入れてお送りください

2) はがきに個人情報の記載がある場合は、マジックなどで該当部分を消してからお送りください

【送付先】

●富士見中学高等学校の送り先:

〒176-0023 東京都練馬区中村北4-8-26 富士見中学高等学校 ボランティア委員会

●創価大学の送り先:

〒192-8577 東京都八王子市丹木町1-236 創価大学 学友本部 SaveChildrenNetwork

【問合せ先】 プラン・ジャパン 03-5481-7100 [www.plan-japan.org](http://www.plan-japan.org) [hello@plan-japan.org](mailto:hello@plan-japan.org)

プランは国連に公認・登録された国際NGOで、プラン・ジャパンはその一員。アジア・アフリカ・中南米の 51 カ国以上で、学校建設、予防接種、職業訓練など、子どもたちの能力と可能性を育む地域開発活動を行っています。

このリリースに関するお問合せ先

公益財団法人プラン・ジャパン 広報担当 後藤／久保田

〒154-8545 東京都世田谷区三軒茶屋 2-11-22-11F [www.plan-japan.org](http://www.plan-japan.org)

TEL: 03-5481-6517 FAX: 03-5481-6200 [goto@plan-japan.org](mailto:goto@plan-japan.org)

